デジタルタコグラフを用いた 次世代安全運転管理

2024年11月14日

矢崎総業㈱ モビリティ事業本部 モビリティ事業企画統括部



- 01 会社概要
- 02 取り巻く環境
- 03 弊社ドライブレコーダ内蔵型デジタルタコグラフについて
- 04 安全運行管理(DXを活用)



- 01 会社概要
- 02 取り巻く環境
- 03 弊社ドライブレコーダ内蔵型デジタルタコグラフについて
- 04 安全運行管理 (DXを活用)



会社概要

矢崎グループ会社概要



24₅1,484₈





46₀₃₂

地域



売上高

22,697

億円

2023年

受賞歴

Top100 Global Innovator

事業内容





電線 🛭

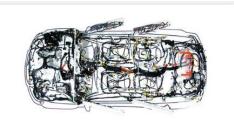


地域密着事業





会社概要



ワイヤーハーネス —



メーター機器 一



HMI —



高電圧製品 📥



コネクタ・端子・自動車用電線 □



電子製品 📥



情報通信 📥



配索材・外装部品 一



デジタルタコグラフ 🔲

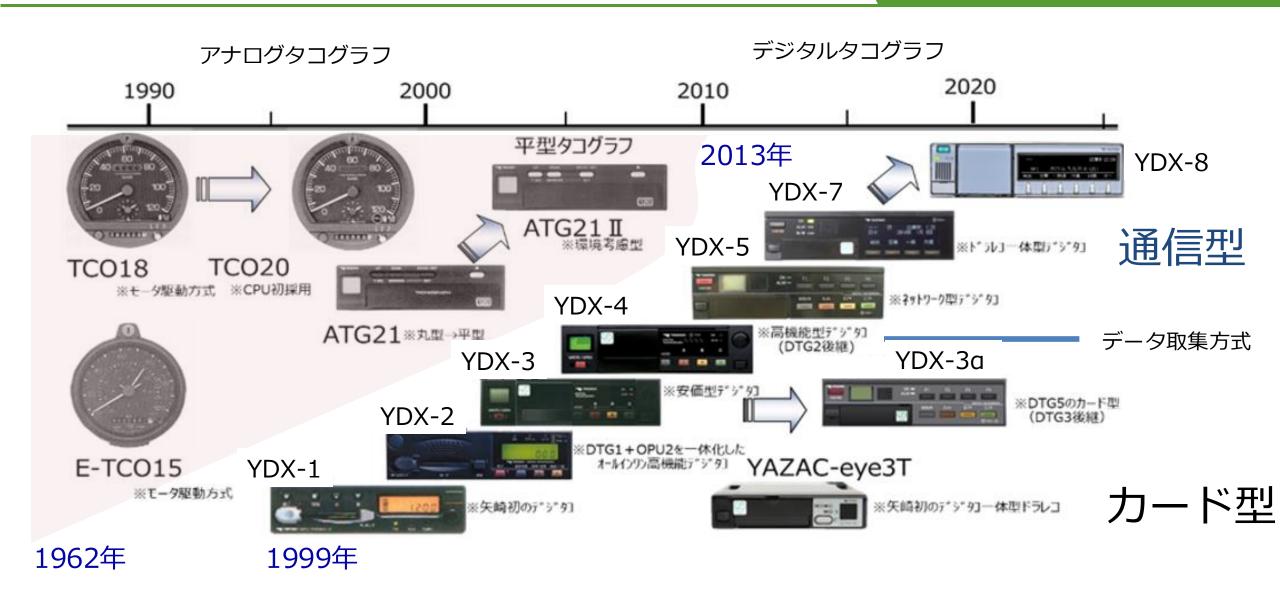


タクシーメーター 🔲



ドライブレコーダー 🔲

矢崎の安全への取組み



- 01 会社概要
- 02 取り巻く環境
- 03 弊社ドライブレコーダ内蔵型デジタルタコグラフについて
- 04 安全運行管理 (DXを活用)



取り巻く環境

▶ トラック/バス事業を取り巻く環境変化と市場の動向

行政動向

- ・働き方改革の施行(2024年問題)
- ・デジタルタコグラフ普及促進委員会
- ・物流DXや標準化による最適化 (物流情報のシームレス・オープン化)
- ・労働力不足対策(ホワイト物流)
- ・小規模事業者へのデジタコ普及促進
- ・安全プラン2025の策定
- ・一括大量輸送モードへ移行推進
- ・タコグラフ型式技術基準の変更

業界動向

- ・ドライバー不足/高齢化
- · 労働時間規制対応(待機時間削減)
- ・荷役作業の賃金支払い
- ・共同/中継輸送の活用推進
- ・個口配送の増加(ラストワンマイル)
- ・安全プランの取組(重大事故の低減)
- ・貸切バスの更なる安全対策強化
- ・管理システムのデジタル化推進

社会動向

- ・労働人口減少に伴う物流・輸送業界の人手不足
- ・交通インフラの維持継続が困難
- ・ 重大事故数減少の鈍化
- ·SDGs(脱炭素社会)
- ・2050年カーボンニュートラル宣言
- ・激甚自然災害の頻発

競合動向

効率化

安全

環境対応

技術革新

- ・効率化サービスの普及と新規参入増加
- ・商用車ビッグデータ需要増加

凡例

- ・サービス提供事業者間のデータ連携
- ・保険、リース事業者のサービス参入
- ・商用EV車の導入促進
- ・カーボンニュートラルに向けたCO2 排出量の可視化サービサーの増加
- ・車載デバイス用途の多様化
- ・廉価型デジタコ検討

技術動向

- ・自動運転/隊列走行技術の進歩
- ・物流機能の機械化及び自動化
- ・荷物管理技術の進化(画像認識)
- ·商用車のEV・BEV化の推進
- ・AIを活用した車載機器・管理システム
- ・データ通信の高速化(5G/6G)
- ・ブロックチェーンの活用

法規制・改正に伴い、安全管理・運行効率・環境対応を推進する動きが活性化



取り巻く環境

取り巻く環境変化 (法令変化や業務効率化への対応)

2024年物流問題 (労働時間上限規制)

自動点呼の法令変革

物流効率化ソリューションの加速

概要

働き方改革関連法施行により更なる労務管理が、求められる

管理者の負担軽減として、点呼方式 の緩和が進んでいる。

点呼: 出入庫時の対面診断

配送計画支援による業務効率化や、 外部システムとのデータ連携による、 事業者独自業務の効率化を支援

<時間外労働の上限規制と 改善基準告示>

<点呼のシステム化により 負担を軽減>

<物流業務の効率化システム>

内容

	改正前	改正後		
中小企業における、月60時間を 超える時間外労働への割増賃金率	25%	2023年4月から 50% 2024年4月から 960時間		
自動車運転業務への 年間時間外労働の上限規制	なし			
時間外労働と休日労働の 合計時間規制	なし	拘束時間284時間と 時間外89時間(休日労働を含む)		
1日の休息時間	8時間	9時間を下回らない (継続11時間以上与えるよう努める)		





市場

2024年4月から施行

2025年4月に向けて 点呼範囲の拡大検討

デジタルタコグラフの補助金要件として、配車計画連携が前提となる

労働時間管理の強化、労働力不足に対しDX活用による取り組みが進んでいる

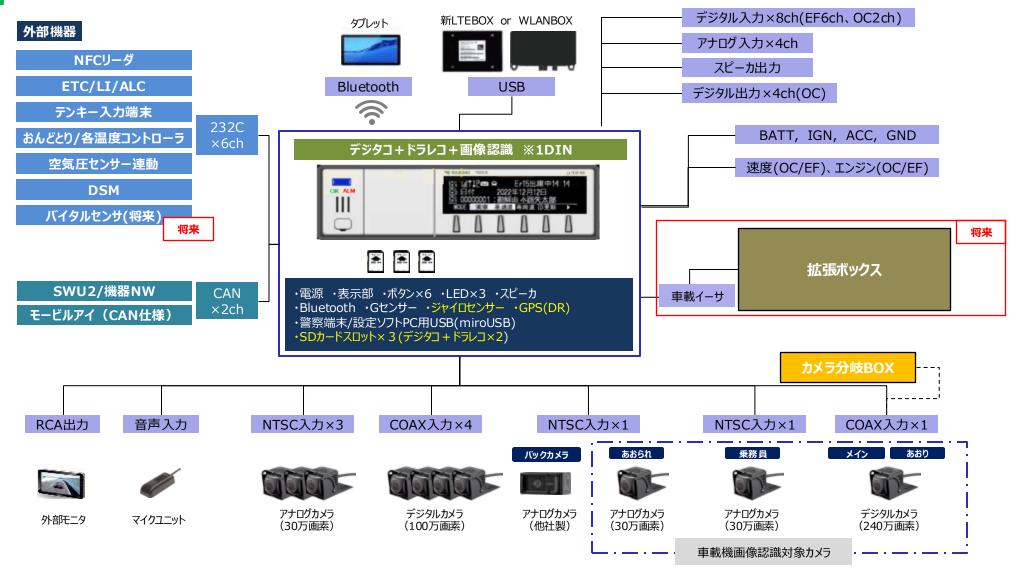


- 01 会社概要
- 02 取り巻く環境
- 03 弊社ドライブレコーダ内蔵型デジタルタコグラフについて
- 04 安全運行管理 (DXを活用)



矢崎デジタコ・ドライブレコーダについて

機器構成



画像を用いた安全機能 (AI画像認識活用)

予防安全

車線逸脱 警報機能 ふらつき運転 検知機能 車間距離 警報機能

バック時移動帯 検知機能

新機能

発進時人物 検知機能 危険運転 検知機能 (あおり) 前方異常 車両接近 検知機能

後方異常 車両接近 検知機能

法令遵守

路面標示 速度

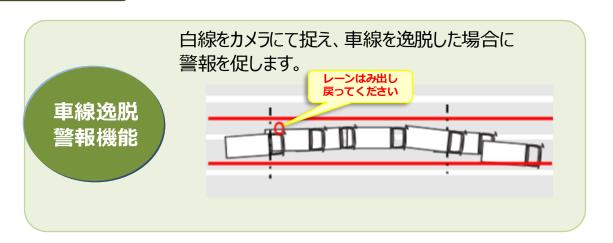
路面標示 横断歩道

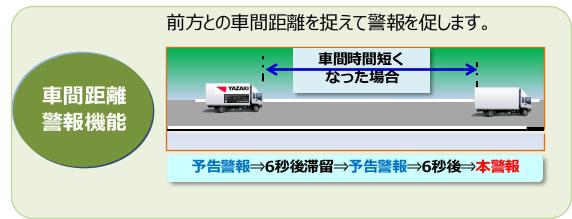
路面標示 一旦停止 歩行者優先 Good評価

カメラを用いた安全装備

予防安全

走行時における、運転操作及び周囲に関する注意喚起を行います。







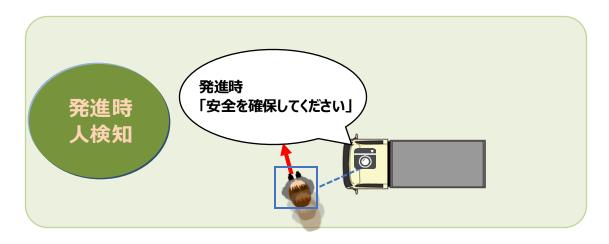


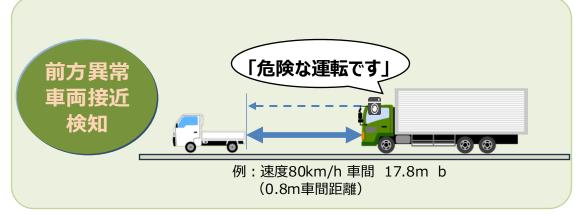
運転中における不安全行動に対し注意喚起を促し事故の未然予防を支援します。

カメラを用いた安全装備

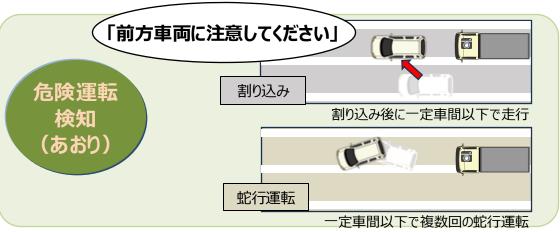
予防安全

発進時や走行時における、周囲及び車両に関する注意喚起を行います。









見落としや、周囲の環境変化にも、カメラが【目】の代わりとなって運転を支援します。



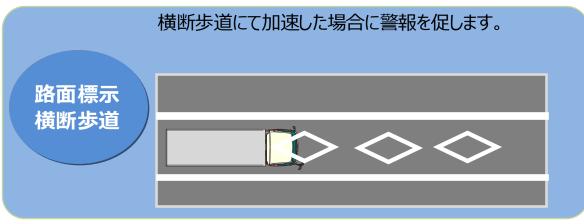
カメラを用いた安全装備

法令遵守

法令を遵守し安全・安心な運転を支援します。



制限速度を意識させることで安全運転を支援



横断歩道通過時に周囲確認を意識させることで安全運転を支援



一旦停止を意識させることで安全運転を支援



一旦停止と歩行者を意識させることで安全運転を支援

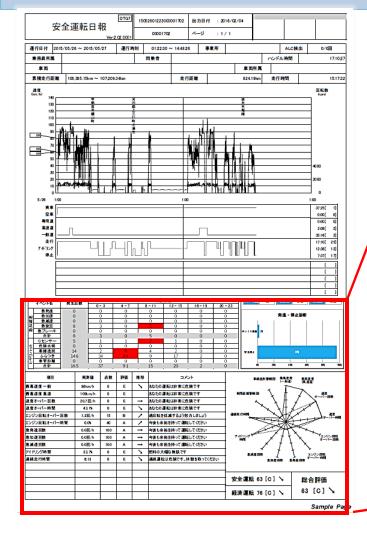
- 01 会社概要
- 02 取り巻く環境
- 03 弊社ドライブレコーダ内蔵型デジタルタコグラフについて
- 04 安全運行管理(DXを活用)



安全運行管理 安全運転診断

安全運転、経済運転の向上をサポート

運行後に出力される帳票には、ドライブレコーダが反応した記録やヒヤリハット情報も記載されます。 ドライブレコーダー機能を有効に活用することにより、より一層の安全運転指導の拡充が可能となります。



ヒヤリハットを

発生時間帯と発生回数で表示。

路線ごとや運転手様ごとの発生の特徴を可視化。

		発生回数	時間帯別											
	イベント名		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23
	急発進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急加減速	急加速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	急減速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瀍	急旋回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1/4	急ブレーキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Gセンサ	- 7	0	0	2	0	0	0	- 1	0	4	0	0	0
集	危険兆候	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
lγ	車線逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Á	ふらつき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F	車間警報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	7	0	0	2	0	0	0	- 1	0	4	0	0	0

<u>ゆっくり発信・安全停止結果を</u> パーセントで表示。

乗客の方にさせい発信・停止ができているかを確認することができます。



レーダーチャートで

乗務員様の運転のクセを多角化。

安全運転指導に役立てることができます。



選択した項目で運転診断。 点数と評価を表示します。

過去の運行と矢印で比較することで日々の 安全運転の追及が可能です。

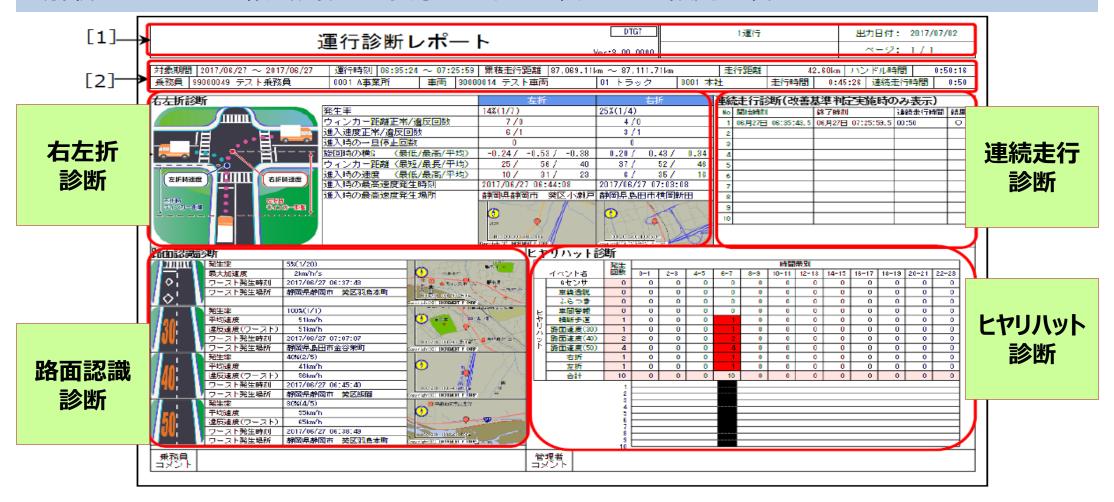
項目	実測値	点数	評価	推移	コメント
最高速度 一般	61km/h	15	В	\rightarrow	今後も、会社目標速度を守りましょう
最高速度 高速	-	-	-		
速度オーバー回数	1.0回/h	30	В	7	速度オーバーを低減するよう努力しましょう
速度オーバー時間	0.0%	40	A	\rightarrow	今後も余裕を持って運転してください
Eンジン回転オーバー回数	0.80/h	20	A	\rightarrow	今後も余裕を持って運転してください
Eンジン回転オーバー時間	0.0%	40	A	\rightarrow	今後も余裕を持って運転してください
急発進回数	02回/h	100	Α	\rightarrow	今後も余裕を持って運転してください
急加速回数	0.0回/h	100	Α	\rightarrow	今後も余裕を持って運転してください
急減速回数	0.0回/h	100	Α	\rightarrow	今後も余裕を持って運転してください
Pイドリング時間	36.1%	0	E	\rightarrow	燃料の大幅な無駄です
重続走行時間	802	0	E	\rightarrow	連続運転は危険です。休憩を取ってください



安全運行管理 安全運転診断

運行診断で安全運転の向上をサポート

右左折診断・路面認識診断・ヒヤリハットイベントを、運行単位または最大31日間でのデータを解析することで、日報の点数では表示できない運転のクセや傾向を確認することができます。

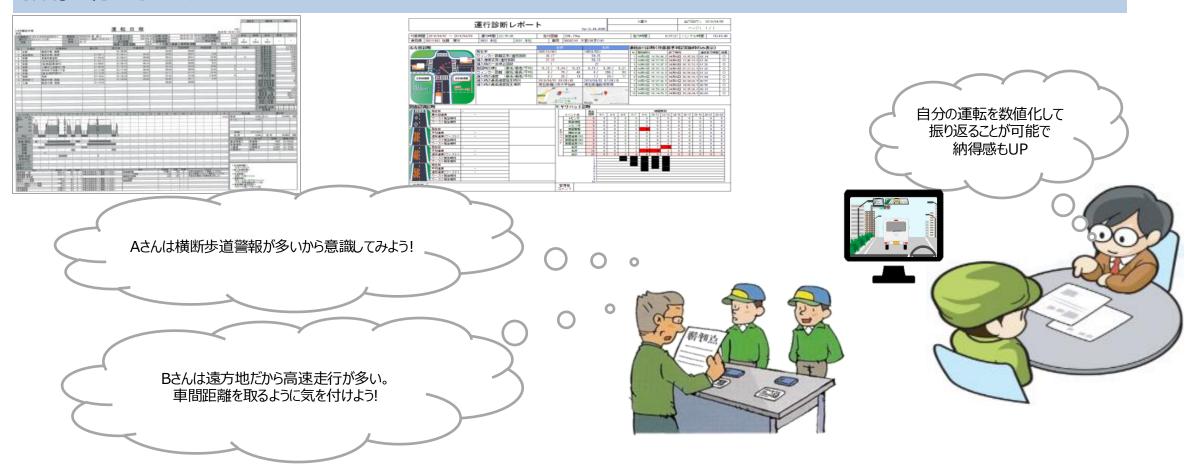


安全運行管理 安全運転診断 (活用方法)

帳票を活用した 安全・経済支援

運行診断レポートの運用

・日報にてあまりにも悪い挙動があった乗務員に対しては、前項の運転診断レポートとドライブレコーダの映像を活用し 指導を行っています。



DXを活用 今後の安全運行管理

矢崎のドライブレコーダ内蔵型デジタルタコグラフは、運行車両や乗務員の運行・勤務状況を管理するツールに留まらず、運行中に起こる様々な事象にDXを活用し、安全・安心な運転に寄与しています。

乗務員様のアシストを行うツールとしてもお役に立ちたく、 矢崎はドライブレコーダーの画像認識技術を高めております。 事業者様をお守りする1つのツールとしてご利用頂きたいと考えています。

世界とともにある企業社会から必要とされる企業

ご清聴ありがとうございました。

